



(株) 日本アイラッシュ総研 R&D 事業部から、最新の研究結果をお知らせします

グルーを長持ちさせる保存安定性を高める保管方法を変更しました

松風ブランドの商品開発を担う、(株) 日本アイラッシュ総研 R&D 事業部では、様々な試験を行い、最新の研究結果のもとお客様へ製品取り扱いのご案内をいたしております。これまで、グルーの保管は冷蔵（推奨 5～10℃）と使用適正温度（25～28℃）を繰り返す「ヒートサイクル」により、増粘や結露による保存安定性の低下につながる事を確認していたため、冷蔵庫保管は非推奨としておりました。しかしながら近年の夏季の気温上昇が著しいことから、これまでより保存安定性を向上する方法を日々検証し続けた結果、下記手順を行うことで、冷蔵庫保管においても保存安定性が向上する結果を得る事ができました。

グルーの保存安定性を高める（粘性変化を抑える・分離を抑える・性能を維持する）保管方法について

変更前

開封後：必ずグルーが入っていたアルミ袋に、付属の乾燥剤と一緒に入れ、密封した状態を保つ。

高温多湿、直射日光及び水ぬれを避けて冷暗所で保管すること。

許容範囲：18～28℃の暗い場所

【開封せずに1か月以上保管する場合】

グルー専用冷蔵庫の温度設定を12℃前後にして保管します。この際も、付属のアルミ袋に乾燥剤を入れ、立てた状態でグルーを収納してください。



変更後

- ・未開封・開封後に関わらず、冷蔵（推奨範囲 5~10℃）での保管。
- ・グルーが入っていたアルミ袋に、付属の乾燥剤と一緒に入れ、必ず密封した状態を保つ。

使用時には、結露防止およびグルーの最適な性能発揮するため、以下の手順を確認する。

- 1) 室内の温度が 25℃～28℃程度に涼しくなっていることを確認し冷蔵庫から取り出す。
- 2) 施術開始 30 分前～1 時間には冷蔵庫から出しアルミ袋に入った状態のまま常温に戻しておく。
- 3) 施術が終了する毎に、グルーアルミ袋へ付属の乾燥剤と一緒に入れ、必ず密封した状態を保つ。
- 4) 1 日の施術が終わったら冷蔵庫へ入れる。